

第19回 新型コロナウイルス感染症対策本部会議（要旨）

日時：令和2年4月3日（金）16:15～

場所：201 会議室

【協議事項】

・小中学校の臨時休業について

副市長：本日は、小学校、中学校、幼稚園について、4月23日（木）まで、臨時休業を延長するという内容についてを議題とする。なお、入学式、始業式は執り行う。自主登校も実施する。

これまでと違うのは、児童クラブを学校で行うこと。

本日の対策本部では、教育委員会で協議した結果を決定したいと思っている。

市長：この内容について、忌憚ない意見を聞きたい。賛成、反対、課題等を聞きたい。

健康福祉部長：延長する明確な理由はなにか。休業中の代替への対応はどうするか。

市長：延長理由の一つ目は、3月よりも、現状が好転しているとは思えないため、子どもたちの安全、安心を優先すること。二つ目は、犬山市でも感染が出ているが、可児のスポーツクラブの潜伏期間は4月6日であるが、余裕をもって状況をみたい。三つ目は、愛知県の状況で、感染者の爆発的な拡大を防ぐために、今が大事だという理由から至った対応である。

休業による授業のカバーは、土日や夏休みを使う予定。

副市長：詳細は、6日（月）に再度確認していくが、今日のこの場で、臨時休業を決定していく。

決定内容のみでもまずは、保護者の方などに臨時休業の案内を行いたい。

企画広報課：入学式や始業式を実施する理由は何か。

教育長：子供が新たなクラスメートや担任の先生が分からない状況で休みを継続することを避けること。また、入学式時点の生徒数や教員数を確定する必要があるため。

企画広報課：なぜ、4月23日の木曜日なのか。

教育長：翌週からという選択肢もあったが、現場からの強い要望もあり、一日でも早く開始させたいため。

市長：ここで意思決定を行いたい。この判断についての、是非の意見を聞きたい。

健康福祉部長：賛成。現状では、子供への感染も広がっているため、しばらく様子を見るべき。

経営部長：賛成。ただ、現状は好転していないという判断だが、次回の決断時にどうなっていれば好転していると判断できるのか。

市長：今の状況と変わってなければ、爆発的な感染に繋がっていないため、好転していると判断する。

企画広報課長：賛成。東京、大阪を見ても増え続けている。犬山市では学校を開始するというリスクを避けるのは妥当。

防災交通課：反対。犬山市は感染状況が著しい悪化状態ではないと感じている。これ以上、子どもたちに負担をかけるのは、どうか考える。

市長：見解の相違として、そういった意見もほしい。

消防長：賛成。状況として、危険かどうかは微妙だが、安全な選択というのが望ましいと思う。

市長：各員の意見はわかったが、今回は私の判断として、この方針で決定していきたいが、よろしいか。

副市長：では、小中学校、幼稚園の休業等の方針は決定とする。

本日の会議はこれで終了。詳細については、改めて月曜日の会議で調整協議を行う。